

# 県北 夢 パレット

パレット #001

R3.6.2

## 子ども一人一人の安心感を育むために

〔県北地区〕

スクールカウンセラー等  
地区別研修会

### 研修スケッチ

SC：スクールカウンセラー

SCSV：スクールカウンセラースーパーバイザー

県北域内の小・中・高等学校に配置されているスクールカウンセラー40名が参集し、研修会が行われました。令和2年度の県北域内の活用実態の特徴として、「小学校の不登校」に関する相談件数が急増していること、「中学校女子生徒の相談件数が少ない」こと等の共通理解を図りました。

事例を基にしたグループ協議では、様々なアセスメントの視点からの考えを、互いに意欲的に交流しました。「その子の長所や興味のあることを生かす」という視点は、授業や学級経営でも同じだと感じました。



全体共有後、SCSVの青木真理先生、金成美恵先生から助言をいただきました。専門職であるSCお一人お一人の真剣なまざし、熱心に協議する姿が印象的な研修会でした。

### SCの声 ～感想より～

- 令和2年度の県北域内の相談内容の特徴は、参考になりました。コロナ禍で、県北地区のSCの皆様顔を見て、声を聴くことができ、ホッとできました。
- チームとして連携し、悩む児童生徒、保護者、教師たちの助けになる相談活動を行うことの重要性について、改めて感じました。
- 中学校区でのスクールカウンセラースーパーバイズに興味があり、実施できればと思いました。SCとしての小中連携を考えていきたいです。
- 参加者の熱意の伝わる研修会で、明日へのエネルギーが得られました。まだまだ私たちにできることがあります。



### チーム学校の一員であるSCの専門性を発揮するために！

研修会の中で、「校内の相談をコーディネートする役割」がとても重要だという意見が出されました。相談につながらず、苦戦しているケースがまだまだあります。組織の中に、非常勤であるSCと常勤である教員との「橋渡し役」としての機能が働くことが期待されています。子ども一人一人の安心感を育むために、SCの活用につながるコーディネートを、各学校でよろしくお願いいたします。